

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	16	12463001	宮沢賢治生誕120年記念事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-5	芸術文化の振興			
	施策	2	先人の顕彰			
目的	賢治さんの香りあふれるまちづくり					
対象	市民、観光客					
意図	賢治および賢治のまち花巻の魅力を感じてもらう					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
宮沢賢治生誕120年記念事業 ●宮沢賢治生誕120年記念事業実行委員会負担金 ●国際研究大会実行委員会負担金 ●賢治祭特別事業負担金 ●公開テレビ番組会場設営業務委託 ●東北横断道跨道橋ライトアップ業務委託 ●情報発信テレビ番組制作業務委託						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		<input type="radio"/> 共催	<input type="radio"/> 実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input type="radio"/> 補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	イーハトーブフェスティバルの事業実施回数	回	計画		3	
			実績		3	
②	3日以上連続してライトアップを実施する回数	回	計画		7	
			実績		7	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	イーハトーブフェスティバルの童話村入場者数	人	目標		4,800	
			実績		6,300	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	<input type="radio"/>	目標値より高い	概ね目標値どおり	目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
宮沢賢治生誕120年記念事業実行委員会が、宮沢賢治童話村のライトアップやイーハトーブフェスティバル、シンポジウムなどの各種事業を実施した。また、平成26年度より2カ年、公民で構成する実行委員会方式により、童話村においてイーハトーブ・アニメフェスティバルを開催しており、入場者数は平成26年度が2,600人、平成27年度は3,300人と年を追うごとに増加し、認知度も増している。賢治生誕120年記念事業においては、同事業の主旨を基礎としながら、より広い視点から賢治及び「賢治のまち花巻」を発信したことによる効果により、入場者数の更なる増加につなげることができた。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	より多くの市民、市外の方に賢治に興味を持ってもらうためには、賢治に触れる場を提供し、市が積極的にイベント開催に関わるとともに、情報発信の必要があり妥当である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	魅力的なイベントを開催し、市民及び観光客が多く参加すること、賢治情報の発信を行うことにより、賢治の作品や精神に触れる機会が増大すると考えられる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	実行委員会構成団体のそれぞれの得意分野を生かし、自営が可能な部分は、実行委員会において実施。また、国等の補助を最大限に活用し、一般財源の削減を図っている。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	市民・市外の方に花巻の魅力を伝えることができ、受益機会と費用負担については公平と考えられる。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
平成27年11月4日に花巻市と花巻商工会議所、花巻観光協会及び賢治関連団体など民間8団体で構成する「宮沢賢治生誕120年記念事業実行委員会」を設立。賢治と賢治のまち花巻を広く市内外へ発信するとともに、市の文化・芸術及び地域の活性化に資することを目的として、記念事業を実施した。すべての事業がおおむね好評であり、特にもイーハトーブフェスティバル、童話村の森ライトアップは目標を上回る来場者数となり、所期の目的を達成できたとともに継続を希望する声が多く寄せられた。この成果から、公民連携してこの事業を継続していくことは、賢治の顕彰をさらに深めるとともに市としても有益であることから、新たなイベントとして平成29年度以降も実施していくこととしている。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	02	01	16	12463001	宮沢賢治生誕120年記念事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		2,714	84,131		81,417
財 源 内 訳	国・県		11,000		11,000
	地方債				
	その他		36,917		36,917
	一般財源	2,714	36,214		33,500

事業期間	単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 28 年度 ~ 平成 28 年度]
------	-------	----------------------------	-----------------------

部重点施策における目標
文化の香り高いまちをつくります。

事業開始の背景・経緯
花巻市の強みである宮沢賢治を活かしたまちづくりの一環として賢治生誕120年の節目に公民が連携して記念事業を実施するため、平成27年度に市および民間団体で組織する宮沢賢治生誕120年記念事業検討委員会において事業内容を検討。この結果を受け11月4日、市及び民間団体で実行委員会を組織。

事業概要
宮沢賢治生誕120年記念事業
●宮沢賢治生誕120年記念事業実行委員会負担金
●国際研究大会実行委員会負担金
●賢治祭特別事業負担金
●公開テレビ番組会場設営業務委託
●東北横断道跨道橋ライトアップ業務委託
●情報発信テレビ番組制作業務委託

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
宮沢賢治生誕120年の節目にあたり、賢治の顕彰と、賢治及び賢治のまち花巻を広く発信する機会とするため、賢治関連団体、観光・商工関連団体等ともに実行委員会を組織し、公民の連携を強化しながら事業を実施していく必要がある。

担当部署 部名 生涯学習部 課名 賢治まちづくり課 担当係長 高橋哲也 内線 371 (単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

【事業内容及び事業費】

- 宮沢賢治生誕120年記念事業実行委員会
 - ・構成団体
花巻市、賢治のまちづくり委員会、花巻観光協会、花巻商工会議所、花巻市校長会
花巻市芸術協会、花巻農業協同組合、東日本旅客鉄道株式会社、花巻青年会議所
 - ・設立 H27. 11. 4
 - ・会議 全体会議： 計6回開催(H27. 11. 4～H29. 3. 25)
担当者会議： 計5回開催(H27. 12. 18～H28. 5. 30)

- 宮沢賢治生誕120年記念事業実行委員会事業
 - ・オープニングイベント H28. 4. 29
 - ・童話村の森ライトアップ H28. 4. 29～10. 23間の連休等指定日(40日間)
※併催：ナイトミュージアム(賢治記念館・童話村・イーハトーブ館・博物館・新渡戸記念館の開館時間延長)
 - ・イーハトーブフェスティバルH28. 8. 26～8. 28
 - ・シンポジウム H28. 9. 17
 - ・クロージングイベント H28. 10. 23
 - ・創作活動
賢治の短歌百首カルタ制作
ラジオ番組の制作

- 花巻市実施事業 84,131千円
 - ・負担金 宮沢賢治生誕120年記念事業実行委員会 69,700千円
国際研究大会実行委員会 8,000千円
→ 主体:実行委員会(事務局:宮沢賢治学会イーハトーブセンター)
賢治祭特別事業(共催) 1,000千円
→ 主体:(一財)宮沢賢治記念会
 - ・東北横断道跨道橋ライトアップ 3,000千円
 - ・公開テレビ番組会場設営ほか 271千円
 - ・情報発信テレビ番組制作 2,160千円

平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	02	01	16	12463001	宮沢賢治生誕120年記念事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

